

できること

対象場面の撮影映像から、主に人の手を検出・その動き方をデータ抽出し、AI（機械学習や深層学習）でその「動き方」を分類、その評価結果等を提供。



人の動作・作業の客観的な確認を、自動で行うことができる。また映像・結果を保存することで、記録として残せる。

活用事例

手洗いチェックシステム

